

将来の姿 ~整備イメージ~

新潟駅周辺整備(交通ターミナル)
事業計画(概要)

新潟駅周辺地域では、新潟の玄関口に相応しい広域的な“交通結節機能”の強化と合わせて“防災機能”を備えた基盤の整備を進め、「広域交流ゲートウェイ」の実現を目指します。

中・長距離 バスターミナル

- 中・長距離バスの乗降場を集約し、多様なモビリティと連携した新たな交通結節点を整備
- 子育て支援施設等や中・長距離バス利用者のニーズに対応した施設の整備により快適なバス待ち空間を確保

円滑に通行可能な アクセス道路

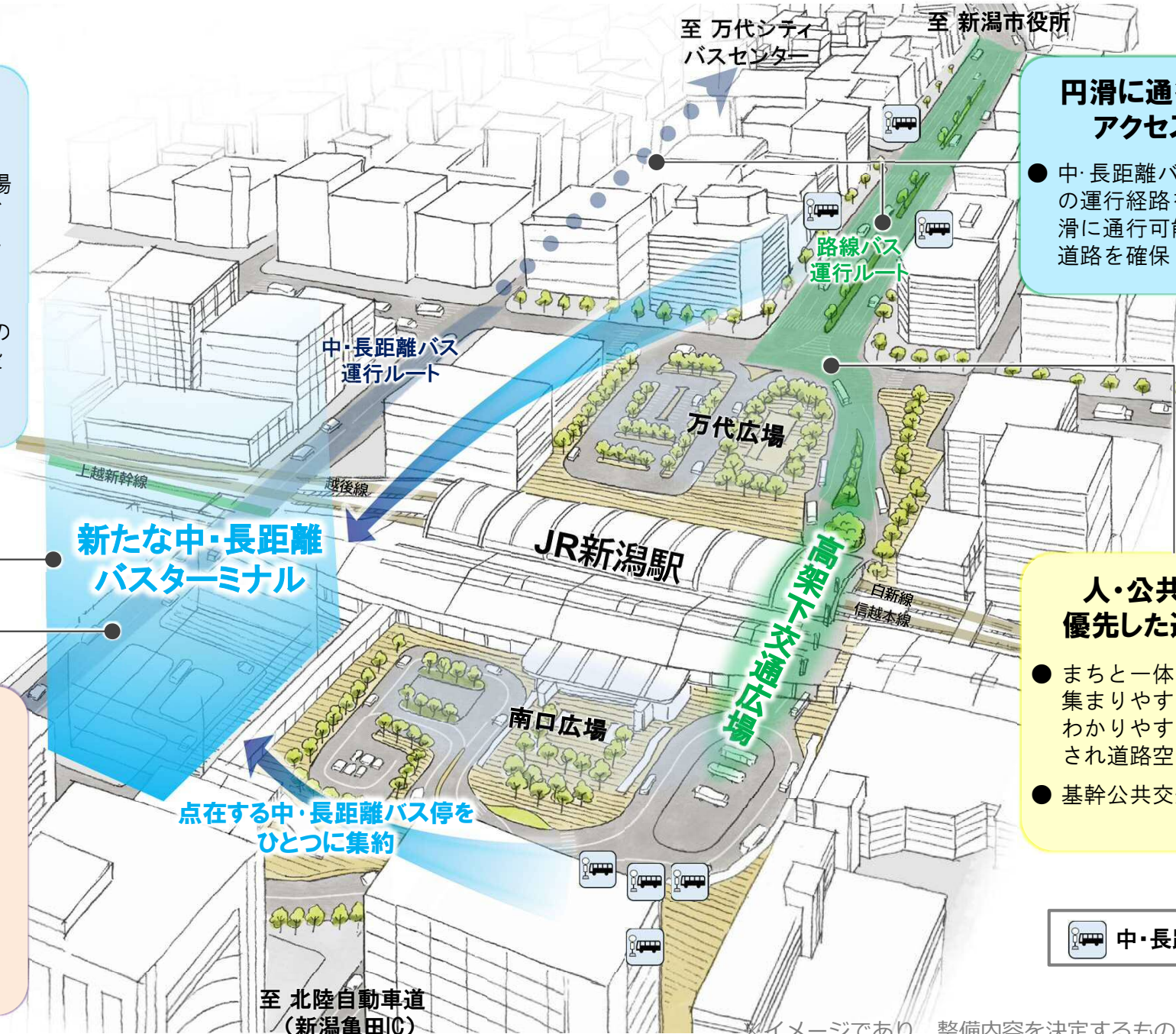
- 中・長距離バスと路線バスの運行経路を分離し、円滑に通行可能なアクセス道路を確保

人・公共交通を 優先した道路空間

- まちと一体となり、人が集まりやすく観光客にもわかりやすい動線が確保され道路空間を形成
- 基幹公共交通軸の確保

駅周辺の 防災拠点

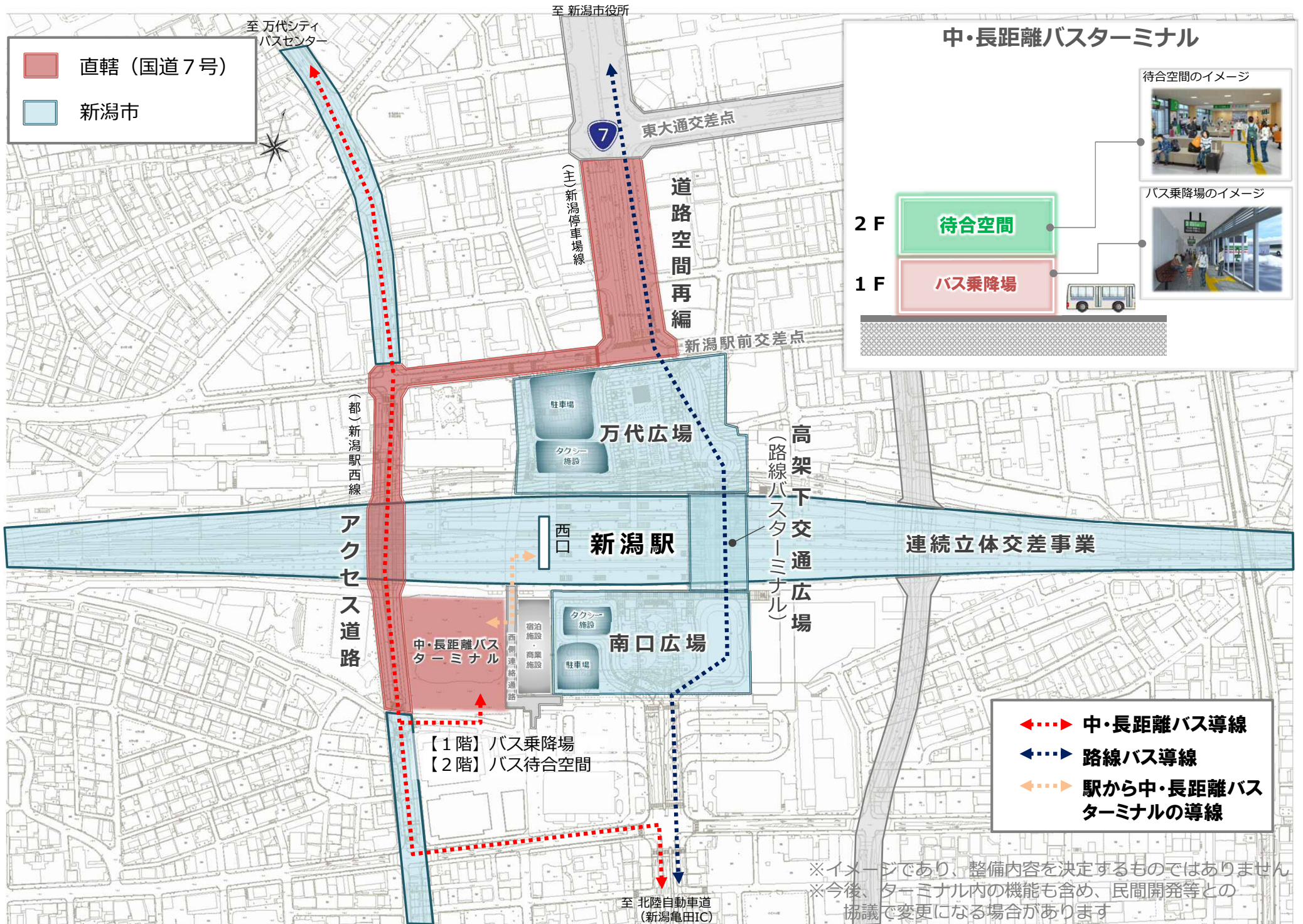
- 災害時における帰宅困難者の一時避難所としての空間を確保
- 災害情報、公共交通機関の運行情報等を提供する情報発信拠点として機能



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません

施設配置計画と事業区分[平面図・立面図]

新潟駅周辺整備(交通ターミナル)事業計画(概要)



段階的な整備の進め方 ～整備ステップ～

新潟駅交通ターミナル整備事業等のスケジュールを踏まえながら、道・駅・まちの一体化を実現していきます。

第1ステップ（～2022年度ごろ）

【新潟駅周辺整備事業(新潟市)】

- ・ 鉄道高架化の完成
- ・ 高架下交通広場の完成



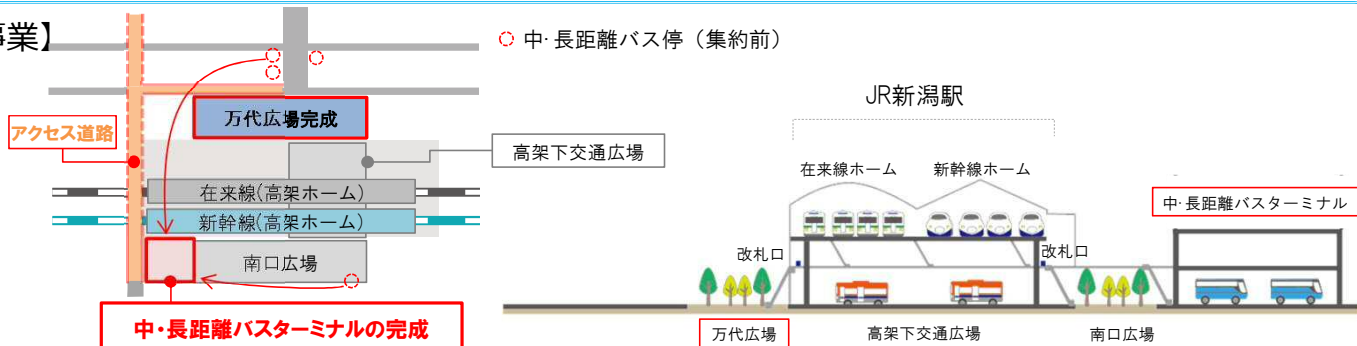
第2ステップ（～2024年度ごろ）

【国道7号新潟駅交通ターミナル整備事業】

- ・ 中・長距離バスターミナルの完成
- ・ アクセス道路の概成(一部整備中)

【新潟駅周辺整備事業(新潟市)】

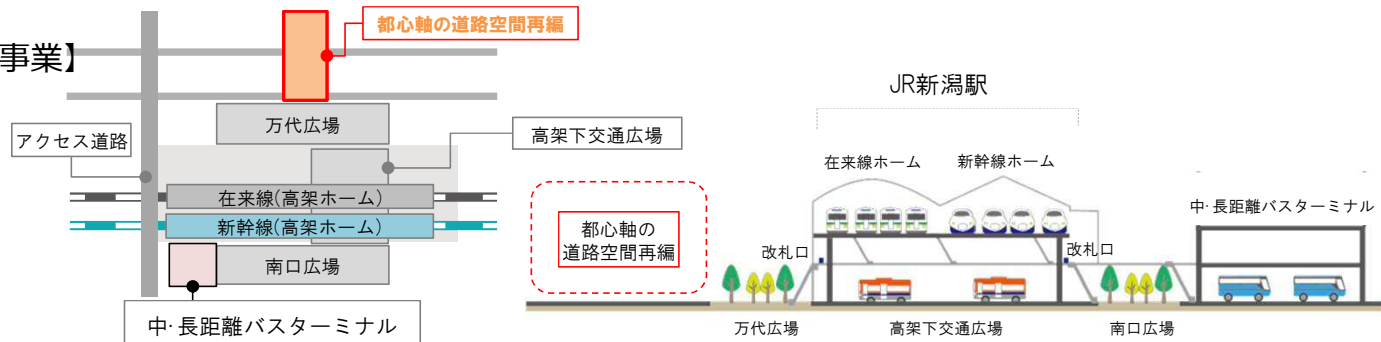
- ・ 万代広場の完成



第3ステップ（将来）

【国道7号新潟駅交通ターミナル整備事業】

- ・ 都心軸の道路空間再編



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません
※今後、関係機関等との協議で変更になる場合があります